



介護予防教室

シニアの元気アップ講座

いつまでも元気で、自分らしく暮らすために必要な運動、栄養、口腔ケア、認知症予防に関する知識を、専門職からの講話や実技指導を交えて学びます。料金は無料です。

【持ち物】筆記用具、眼鏡(必要な方)、マスク、動きやすい服装

【対象】おおむね 65 歳以上の市民で 2 日間受講でき、過去 1 年受講歴のない方。

【申込方法】2 月 1 日(月)から各地域包括支援センターに電話で申し込み。詳細は各地域包括支援センターへ

◆高齢者の自粛生活での注意点をまとめたチラシ「新型コロナウイルスに負けないところからだ〜フレイル予防で自分らしくいきいき生活〜」を配布しています。詳しくは介護保険課 ☎ 381-1067 までお問い合わせください。

*野幌公会堂会場 先着 12 名

3 月 5 日(金)・12 日(金) 9:30 ~ 12:00

野幌第一地域包括支援センター ☎ 381-2940

*保健センター会場 先着 18 名

3 月 12 日(金)・19 日(金) 9:30 ~ 12:00

江別第一地域包括支援センター ☎ 389-4144

*大麻西地区センター会場 先着 25 名

3 月 17 日(水)・24 日(水) 9:30 ~ 12:00

大麻第一地域包括支援センター ☎ 388-5100

えべつ市民健康づくりプラン 21「体力づくり」

予約制

室内でストレッチや簡単にできる筋力トレーニングの基礎を学びます。冬の間動かすことの少ない身体を春に向けて整えるための運動習慣をつけます。

【日時】3 月 1 日(月) 10:00 ~ 12:00 【会場】大麻体育館 【料金】100 円(傷害保険料を含む)

【持ち物】上靴(必須)、汗拭きタオル、飲み物、マスク、動きやすい服装

【申込方法】2 月 10 日(水)から 2 月 19 日(金)までに電話で申し込み

【主催】大麻地区地域健康づくり推進員会

【申込・詳細】保健センター ☎ 385-5252

◆参加の際のお願い

当日は体温を計測し、受け付けでお知らせください。

発熱や喉の痛み、風邪症状がある場合は参加を見合わせてください。

新型コロナウイルス感染拡大状況により、中止になる場合があります。



国保特定健診

江別市国民健康保険に加入している 40 歳 ~ 74 歳の方に送付している「特定健康診査受診券」(うぐいす色)の有効期限は 3 月 31 日(水)までです。まだ受けていない方は、ぜひ受診しましょう。

【料金】400 円 ~ 600 円

※健診機関によって異なります

【詳細】国保健診係(保健センター内 2F)

☎ 385-4620

2 月 休日・祝日当番病・医院(救急・急病)



【診療時間】内科・小児科 9:00 ~ 17:00 / 外科系 9:00 ~ 翌朝 9:00 (■印の医療機関は診療時間が異なります)

江別医師会 HP

日程	内科・小児科	外科系
2/7(日)	□溪和会江別病院(内科のみ) 野幌代々木町 81-6 ☎ 382-1111 □松尾こどもクリニック(小児科のみ) 高砂町 25-11 江別メディカルビル 3 階 ☎ 384-8819	□溪和会江別病院 野幌代々木町 81-6 ☎ 382-1111
11(木・祝)	□高橋内科医院(内科のみ) 大麻扇町 3-7 ☎ 386-5222 □おおあさ鈴木ファミリークリニック 大麻扇町 3-4 ☎ 386-5303	□溪和会江別病院 野幌代々木町 81-6 ☎ 382-1111
14(日)	□友愛記念病院(内科のみ) 新栄台 46-1 ☎ 383-4124 □ウルトラ内科小児科クリニック(小児科のみ) 大麻栄町 11-9 ☎ 688-8801	□江別谷藤病院 幸町 22 ☎ 382-5111
21(日)	□野幌病院(内科のみ) 野幌町 53 ☎ 382-3483 ■江別市立病院(小児科のみ) 若草町 6 ☎ 382-5151 (診療時間 8:30 ~ 17:00)	■江別市立病院 若草町 6 ☎ 382-5151 (診療時間 8:30 ~ 翌朝 8:30)
23(火・祝)	□北町クリニック(内科のみ) 大麻北町 607-2 ☎ 386-2160 □よしなりこどもクリニック 上江別東町 44-17 ☎ 391-4470	■江別市立病院 若草町 6 ☎ 382-5151 (診療時間 8:30 ~ 翌朝 8:30)
28(日)	□江別谷藤病院(内科のみ) 幸町 22 ☎ 382-5111 □あずま子ども家庭クリニック(小児科のみ) 野幌住吉町 25-10 ☎ 385-2500	□江別谷藤病院 幸町 22 ☎ 382-5111

※都合により変更される場合があります。詳しくは北海道救急医療情報案内センター(☎ 0120-20-8699、携帯電話からは 011-221-8699)、江別市消防本部(☎ 382-5453)までお問い合わせいただくか、新聞紙上または江別医師会のホームページでご確認ください。



●北海道産婦人科救急電話相談 <さんぷきゅうきゅう>
☎ 290-3299 (年間全日対応 19:00 ~ 翌朝 9:00)
●北海道小児救急電話相談 <お子さんの急な病気やけが>
☎ 232-1599 または # 8000 (年間全日対応 19:00 ~ 翌朝 8:00)

江別市夜間急病センター<内科・小児科>



診療時間 19:00 ~ 翌朝 7:00
(受付 18:30 ~ 翌朝 6:30)
錦町 14-5 ☎ 391-0022

年中
無休



動画もあります



徹底調査

vol.5

皆さんの生活と命を守ります 市で活躍している消防車両！

このコーナーは広報広聴課が気になる話題をピックアップしてお伝えします
企画：広報広聴課 ☎ 381-1009



誌面には掲載されていない車両（救急車・はしご車）も登場します。

市の消防・救急車両は全部で31台あり、皆さんの生活と命を守るために日々活躍しています。

今年は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、残念ながら消防出初式が中止となってしまいましたが、活躍する消防車両を皆さんにもっと知ってもらいたい。

そこで、今回は令和3年1月現在、江別市で最新の消防車両、水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型について徹底調査します。

誌面で紹介しきれなかった写真は、広報広聴課の公式Instagramに掲載しています。

水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型以外の消防車両や救急車両の写真も掲載していますので、ぜひご覧ください。

公式Instagramは、右のQRから



● 水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型 (2020年3月導入)

水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型は、平成28年に製作された化学車(日野 レンジャー)をベースに改良された消防車両で、消防署職員の間では、通称「109」と呼ばれています。

- 基本情報 -

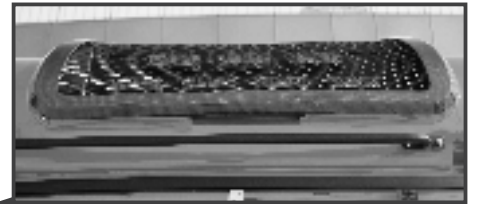
型式 - 2KG-GX2ABA	積載水 - 2,000ℓ
全長 - 7,210mm	乗車定員 - 6名
全幅 - 2,310mm	排気総量 - 5,123cc
全高 - 3,100mm	総重量 - 11,150kg



前



後



赤色灯を格納

赤色灯がドラフトシェルーフという部分にまとまり、洗練された形状をしています。また、内部は収納スペースになっています。



特殊塗装で錆びを防止

この消防車両「109」では、錆びや腐食を避けるために、特殊塗装でバンパーやフェンダー、ステップに加え、手すりやはしご、照明基台、ポンプ室の床部分などを保護しています。

消防車両の外装に、この特殊塗装を施したのは、平成28年の江別市が日本全国で初でした。



消防車両の要、ポンプ室

いつ火災が起きても対応できるように、消火薬剤などがセットされた状態になっています。消火薬剤は、泡を発生させて消火を行うため、水のみでの消火よりも高い効果を発揮します。

編集後記 担当者のこぼれ話

▶ 野幌銘菓として人気の「煉化もち」。一度に食べ切れずもちがたくなってしまったことも。そういったときは油で揚げて食べると美味しいのでおすすめです。「江別まち検定」に合格した小学生が教えてくれました。子どもから教わることは本当にたくさんあると思う今日この頃でした。☑

▶ 子どもの頃は、消防車や救急車といった働く車が好きだったのですが、大人になるにつれてそんな感情もどこへやら…。しかし、今回の取材で消防車や救急車の写真を撮りに行き、はしごが伸びたり赤色灯が光るのを間近で見て童心を思い出しました。やっぱり、消防車や救急車はカッコいいですね。☑

江別市消防本部の感染症対策

市消防では、皆さんの安全を守るため、日ごろから職員の感染対策を強化しています。

消防庁舎内の換気、来庁者の検温・手指消毒のお願い、消火・救助訓練時のマスク着用など対策を徹底しています。

また、救急・救助活動では、感染の可能性がある場合は写真のように高性能マスクや感染防護服上下等を着用し、使用後は廃棄するほか、出動ごとに救急車内の消毒を行っています。

